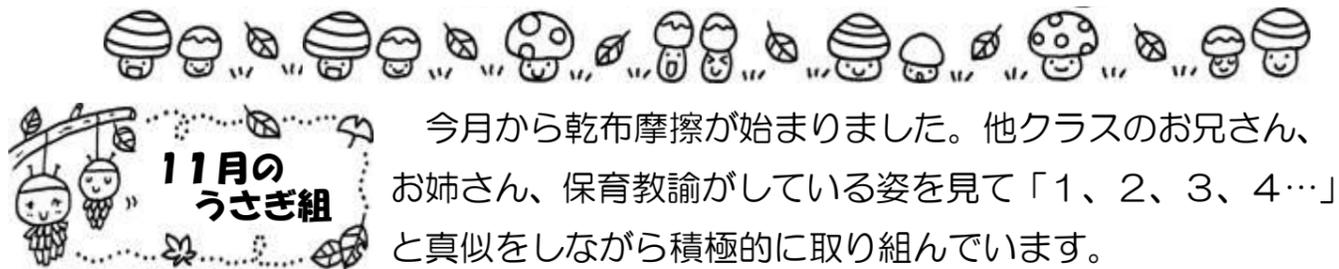




日中のぼかぼかしたお日様が、より温かく感じられるほど、朝晩の冷え込みに晩秋の気配が深まる頃となりました。

色とりどりの落ち葉やどんぐりなど木の実を拾ったり、身近な自然に触れる楽しさをより感じながら沢山遊ぶことができました。また、寒さを吹き飛ばすかのように元気いっぱい園庭や散歩先など、戸外あそびを楽しんでいます。



今月から乾布摩擦が始まりました。他クラスのお兄さん、お姉さん、保育教諭がしている姿を見て「1、2、3、4…」と真似をしながら積極的に取り組んでいます。

また、乾布摩擦を通して脱いだ服や使い終わったタオルなど自分で畳もうとする姿が見られるようになってきています。「自分でできる～」とはっきり意思表示が出来るようになり、自我がしっかりと芽生え意欲も育ってきています。

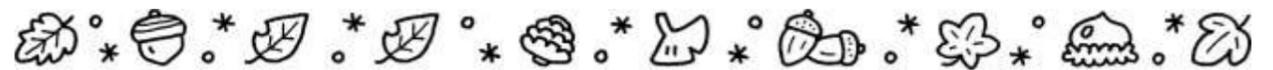
焼き芋大会がありました。きりん組のお兄さん、お姉さんに手伝って貰いながらサツマイモを洗ったり、新聞紙やアルミホイルで包みました。好きなサツマイモを選び、「こうしてするん？」と包み方を教わりながら丁寧に包む姿が見られました。出来上がった焼き芋は、おやつ時間にみんなでテラスに座り、皮を剥いたり半分に割ったりしながら口いっぱいに頬張って食べていました。



室内では、粘土あそびを始めました。粘土を初めて触る子もいましたが、嫌がることなくねじったり、伸ばしたり、丸めたりしながら集中して遊んでいます。また、感触を楽しむだけでなくピザやお花、食べ物などイメージした物を作り、そこからごっこ遊びを楽しむ姿が見られます。

★ 相撲大会に向けて ★

11月28日(木)に相撲大会がありました。昨年よりも心も身体も大きくなり、練習が始まると顔つきが変わり、一生懸命に取り組む姿が見られました。また、練習を重ねることで、取り組み方や足の踏ん張り方など一人一人が自分のやり方を見つけて、負けた悔しさ、勝った喜びを感じながら取り組むことができました。相撲大会で得た自信を、日々の生活にも繋げてほしいです。



○エピソード○

りす組と一緒にリズムをしている時のことです。りす組とうさぎ組に分かれ同じ動きを交互に行います。りす組のお友達がアヒルの動きしていました。

Aくん 「〇〇くん上手やな～」
 Bちゃん「手は、こうやで～！（見本を見せる）」
 Aくん 「ほんまや！手は、伸ばすんやで～」
 Bちゃん「赤ちゃんやから難しいんかな？」
 Cくん 「僕たちは、もう出来るな～！」



※ 小さいクラスの子がしている動きをみて、教えてあげたり、見本を見せてあげたりする姿が見られます。リズムだけでなく、日々の生活の中で自分達よりも年齢が小さい事を認識して接してあげたり、手伝ってあげる場面が沢山見られるようになりました。

○12月の予定○

- 20日(金) 身体測定
- 25日(水) クリスマス会
- 26日(木) お誕生会
- 27日(金) 餅つき大会
- 29日(日)～1月5日(日) 冬休み



12月27日(金)に、餅つき大会があります。エプロン、三角巾、マスクに名前を記入して23日(月)までに持って来て下さい。